

令和8年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和7年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	阪神尼崎駅前駐車場	施設所管課	都市整備局 道路課
施設住所	尼崎市神田中通1丁目1番地	竣工	H7.7(築満27年)
設置目的	道路交通の円滑化を図るため、道路法(昭和27年法律第180号)第24条の2第1項の規定により駐車料金を徴収することができる自動車駐車場(同法第2条第2項に規定する道路の附属物である自動車駐車場をいう。)として駐車場を設置する。		
主な事業内容	駐車場の施設及び付属設備の維持管理業務、駐車場の利用及び使用料の徴収に関する業務		
指定管理者名	阪神尼崎駅周辺まちづくり共同企業体	指定期間	自 R5.4.1 至 R10.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	A(施設維持管理に加え、市の政策目的に沿った取組を、市と協働で展開していく施設)		
指定管理者に主として期待される事項	☒ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他()		

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

有効性	施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施） 今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定） 指定事業の実施に当たっては、駐車場利用者のニーズを意識しながら、より効果的に実施していく。											
	実施結果 指標①については目標に達しておらず、昨年度の実績を下回っている。 指標②については目標を達成しているものの、昨年度の実績を下回っている。 民間事業者の専門的なノウハウを生かし、市民サービスの維持・向上に努めてほしい。											
	（参考）有効性に関する指標の設定及びその状況											
	指標①：駐車場の環境・使いやすさに関する利用者満足度(単位:%)											
	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
	目標	90%	90%	90%								
	実績	89%	94%	87%								
	達成度	99%	104%	97%								
	評価	△	○	△								
	指標②：利用者アンケートにおけるコールセンター対応について「悪い・非常に悪い」と評価を除く回答の割合(単位:%)											
効率性	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
	目標	94.0%	91.5%	95.0%	95.5%	96.0%						
	実績	-	98.0%	96.0%								
	達成度	-	103.7%	101.1%								
	評価	-	◎	○								
	◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）											
	①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか 今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定） 双方において、修繕箇所との共有を図りながら運営に支障が出ないように迅速な対応を行っていく。											
	実施結果及び評価 駐車場内のアイドリングについては、根気よく指導し利用環境の改善に努めた。今後は他施設との重複管理の中で効率性と利用環境の改善を図るよう、さらなる改善を求める。											○
	市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）											
	②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか 今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定） 環境に配慮すべく、駐車場内でアイドリングを行っている利用者に対し、巡回時、積極的に声掛けを行い、エンジンの停止を促すとともに、電気・紙資源の消費減に努める。											
事業性	実施結果及び評価 駐車場内のアイドリングについては、根気よく指導し利用環境の改善に努めた。今後は他施設との重複管理の中で効率性と利用環境の改善を図るよう、さらなる改善を求める。											○
	◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している											
	（参考）経費の状況（単位：円）											
	収入			支出								
	項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引				
	指定管理料	39,741,000	40,559,400	818,400	人件費	2,663,000	3,090,264	-427,264				
					事業費	0	0	0				
					施設維持管理運営費	31,262,000	36,092,561	-4,830,561				
					その他	5,816,000	7,348,781	-1,532,781				
	収入計	39,741,000	40,559,400	818,400	支出計	39,741,000	46,531,606	-6,790,606				

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	団体の所有する資源の活用により、エリア全体を俯瞰した企画・広報が可能であることが指定理由である。選定基準は①対象施設周辺エリアの賑わい創出、魅力向上が図られるものであるか ②市民の平等な利用が確保されるものであるか ③施設の利用を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであるか ④施設の管理を安定して行う能力を有しているものであるか ⑤賑わいづくりや魅力向上に向けて相乗効果を発揮するような新たな提案(加点)
指定管理者自身が設定した目標	駐車場の安定的な運営及び設備の適正な管理を行うとともに、認知向上を図ること等により、利用を促進する

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	当該駐車場は、商業地や駅周辺道路の迷惑駐車、不法駐車などを防止することによって、道路交通の円滑化を図り、道路本来の機能を確保するとともに、商店街の活性化と安全で快適な都市づくりの一環として建設・供給されたものであり、この公共駐車場としての機能の最適化および拡充を図ること。						
目標	指標	使用料収入額(円)					
指標	指定期間	R5	R6	R7	R8	R9	達成状況の評価
指標	目標値	76,540,000	76,540,000	82,544,000	91,500,000		目標を達成した
指標	実績値	84,459,500	81,864,850	91,597,400			

法令遵守	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか		要改善
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか		適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか		適正
	個人情報の保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか		適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか		適正
	施設の経営状況		
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか		適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か		適正
	危機管理・事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか		
	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか		適正
適正性	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか		懸念あり
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか		適正
	履行状況・提案時及び年度当初の計画等のとりに業務を行ったか		
	年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか		適正
	選定時の提案内容が実施されているか		適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか		適正
	関係性の構築		
	月1回の定例会にて活発な意見交換を行うほか、当施設の改善に向けて報告・連絡・相談を互いに密にすることで信頼関係が深まった。		
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）		
	年次計画書に基づき、適正な点検を実施しており、毎月点検結果を報告するなど情報共有を行っている。また、市からの維持管理に関する提案に対しても迅速に対応するなど適切な施設管理に努めている。		
パートナーシップ	指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）		
	泡消火設備点検のための車室封鎖に伴う売上減少・クレームの発生を可能な限り抑えるため、車室ごとに工事予定日のお知らせを掲示し、スムーズに車室封鎖ができるよう対応いたしました。また、設備の改修については、積極的な提案・相談を行い、順次実施しましたが、今なお対策が必要な箇所もあり、引き続き、ご協力をお願いします。また、今回のアンケートの結果を受け、容易に改善が図れそうな点につきましては、市と協議の上、検討・実施する予定です。		
	ご指摘いただいた点については管理運営上の課題として整理し、安心して快適にご利用いただける駐車場となるよう運営改善に努めてまいります。		
	市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）		
	・駐車場管理人員削減に対する対策が不十分であり、トラブルに対して対応が後手になっている。今年度は駐車券切れにともなう大渋滞が発生し利用者による交通誘導が行われた事例もあり再発防止のための対策を求めたが、応急的な対応に留まり抜本的な解決のための提案がない状況である。天災や事故等の不測の事態、および野球開催日などの満車対応に備えて管理体制を充足させ、利用者の安全確保を図るべく改善を強く求める。		
	・市が求めている「避難確保・浸水防止計画」の提出がなされなかった点や、防火シャッターの修繕工事において、誤発注により工事が長期中断し、万一の火災発生時に防火シャッターが機能しないという重大な安全上の空白期間を生じさせた点は厳しく評価せざるを得ない。		
	・今年度は万博や阪神タイガース優勝等の外的要因による売上の向上が見られるが、外部環境に左右されることのない安定した収入を確保するために今後主体的な取り組みを行い売上の底上げを図ってほしい。		
	残り二年間の管理運営においてはこれまでに挙げた課題を整理し、引き続き新規利用者の確保、利用者サービスの拡充、駐車場の価値向上、地域との賑わい創出を意識した業務運営に努めてほしい。		
	双方の総括を踏まえた協働の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）		
	期間中を通して、指定管理者のノウハウを生かし、健全な駐車場運営を行っていく。アンケート調査で得られた利用者からの意見については、改善施策の検討・実施を順次行っていく。今後においても、安全性や利便性の向上を図りつつ、円滑な駐車場運営を実現するため、協力関係を強固にしていく所存である。		

令和8年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和7年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立JR尼崎駅南、JR尼崎駅北及び阪急塚口駅南自転車駐車場			施設所管課	都市整備局 道路課		
施設住所	尼崎市長洲本通1丁目ほか			竣工	S54.03（築満46年）ほか		
設置目的	自転車等の利用者の利便を図るとともに、公共の場所における自転車等の放置を防止し、もって良好な都市環境の確保と交通の円滑化を図るための施設として駐車場を設置する。						
主な事業内容	市立自転車駐車場の管理運営						
指定管理者名	ミディ総合管理株式会社			指定期間	自	R7.4.1	至 R12.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B（指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設）						
指定管理者に主として期待される事項	☐ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他（ ）						

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
自転車駐車場利用者の満足度（％）の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合 70％以上

実施結果
自転車駐車場利用者の満足度（％）の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合70％以上を達成。（指標①）
指定管理期間初年度から目標を達成していることは評価できるが、JR尼崎駅北では、目標未達成となっている。令和7年6月から入出庫をゲート管理とし利用者の戸惑いもあるが、民間事業者の専門スキルを活用し、満足度向上に努めてほしい。

(参考) 有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①： 自転車駐車場利用者の満足度【JR尼崎駅南】（単位：％）

年度	-	-	-	-	-	R7	R8	R9	R10	R11
目標	-	-	-	-	-	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
実績	-	-	-	-	-	79.4%				
達成度	-	-	-	-	-	113.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
評価	-	-	-	-	-	○				

指標②： 自転車駐車場利用者の満足度【JR尼崎駅北】（単位：％）

年度	-	-	-	-	-	R7	R8	R9	R10	R11
目標	-	-	-	-	-	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
実績	-	-	-	-	-	61.7%				
達成度	-	-	-	-	-	88.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
評価	-	-	-	-	-	×				

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）

①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
修繕予算内で多くの修繕を実施するため、10万円以上の修繕については、2者以上に見積依頼し経費削減を図る。

実施結果及び評価
10万円以上の修繕については2者以上の見積りを徴取し、低額な事業者においての実施を徹底した。駐輪している自転車を綺麗に整理し、多くの台数が駐車出来るよう、工夫を凝らしててる。

市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）

②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
経費削減を図るとともに、ペーパーレス・照明の間引き等による電気使用量削減による環境に配慮した取り組みを行う。

実施結果及び評価
施設の運営に支障をきたさない範囲において、照明の間引きを昨年度に引き続き実施しており、電気使用量の削減を達成している。

◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している

(参考) 経費の状況（単位：円）

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	101,480,000	101,480,000	0	人件費	59,914,000	57,167,472	2,746,528
			0	事業費		0	0
			0	施設維持管理運営費	25,601,000	22,152,858	3,448,142
			0	その他	15,965,000	9,824,454	6,140,546
収入計	101,480,000	101,480,000	0	支出計	101,480,000	89,144,784	12,335,216

有効性

効率性

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	「市民の平等な利用が確保されるものであるか」「駐車場の効用を最大限に発揮させるものであるか」「駐車場の管理に係る経費の縮減が図られるものであるか」「駐車場の管理を安定して行う能力を有しているものであるか」の4分野
指定管理者自身が設定した目標	自転車駐車場利用者の満足度向上に努める。 「大変満足」「やや満足」の目標値 令和7年度75％、令和8年度77％、令和9年度78％、令和10年度79％、令和11年度80％

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿		徹底した施設管理や従業員の接客等により、利用しやすい空間を提供し、自転車等の放置の防止を促進する施設。					
目標指標	指標	自転車駐車場利用者の満足度の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合【JR尼崎南】（％）					
	指定期間	R7	R8	R9	R10	R11	達成状況の評価
	目標値	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	目標を達成した。
	実績値	79.40					

適正性	法令遵守		
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか		適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか		適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか		適正
	個人情報の保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか		適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか		適正
	施設の経営状況		
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか		適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か		適正
	危機管理－事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか		
パートナーシップ	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか		適正
	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか		適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか		適正
	履行状況－提案時及び年度当初の計画等のとりに業務を行ったか		
	年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか		適正
	選定時の提案内容が実施されているか		適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか		適正
	関係性の構築		
	月例合同会議（市及び各地域指定管理者）を実施することで、双方信頼関係が深まった。施設の修繕対応も積極的に行ってもらい、施設の維持管理に尽力頂いた。		
	協議の状況（グループAは協議の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）		
パートナーシップ	施設の老朽化が進む中、合同会議などにおいて打合わせをすることで、限られた予算の範囲で効率的に施設設備等修繕を実施し、適切な施設管理に努めた。		
	指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）		
	（成果）初年度として、定期券のWEB申込・JR尼崎駅北自転車駐車場の機械化の早期導入などを実施。業務・人的資源の効率的な運用などの成果を得た。 （課題）特にJR尼崎駅北自転車駐車場の機械化にともなう利用者の「抵抗感」を軽減させるため、継続して更なる改善を行うこととする。定期利用待機者（子乗せ自転車等）の減少にむけ、受入れ枠の増加などを実現する事を課題と考えている。		
	市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）		
	JR尼崎駅南自転車駐車場の利用者満足度は目標を達成し一定評価できる。一方、JR尼崎駅北自転車駐車場の利用者満足度は、入出庫を機械ゲート管理とした設置当初の混乱の影響から低い評価となった。その後はソフト面での運用見直しも含め安定した機械化の運営に繋げており、人件費削減などの効率的な運営手法は一定評価できた。また、指定管理期間初年度であったことから、施設設備等の状況については理解不足の部分がもあったが、今後施設の修繕計画の提案も含めて、適切な施設管理に努めてほしい。		
	双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）		
	JR尼崎駅北自転車駐車場の大型車置き場の拡充などにはすでに取り組んで頂いているが、今後更なる拡充を行うなど、民間事業者のスキルを発揮し課題に取組み、利用者の利便性向上に努めてほしい。また、企画提案や自主事業における様々な取り組みは一定評価できるものであることから、引き続き積極的に取り組んでもらいたい。		

令和8年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和7年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立阪神尼崎駅北及び阪神尼崎駅西自転車駐車場			施設所管課	都市整備局 道路課		
施設住所	尼崎市神田中通1丁目、尼崎市神田中通3丁目他			竣工	S62.3.13ほか		
設置目的	自転車等の利用者の利便を図るとともに、公共の場内における自転車等の放置を防止し、もって良好な都市環境の確保と交通の円滑化を図るための施設として駐車場を設置する。						
主な事業内容	市立自転車駐車場の管理運営						
指定管理者名	阪神尼崎駅周辺まちづくり共同企業体			指定期間	自	R5.4.1	至 R10.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	A(施設維持管理に加え、市の政策目的に沿った取組を、市と協働で展開していく施設)						
指定管理者に主として期待される事項	☐ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施						
	☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長						
	☐ その他()						

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

自転車駐車場利用者の満足度(%)の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合 70%以上

実施結果

自転車駐車場利用者の満足度(%)の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合70%以上を未達成。(指標①)

令和5年10月から一時利用の機械化、令和6年4月からは定期利用のエリア制に変更などに取組んでいるが、満足度が向上していない。民間事業者としての専門スキルを活用し、満足度向上に努めてほしい。

(参考) 有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①： 自転車駐車場利用者の満足度【阪神尼崎駅西及び北】（単位：％）

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標	-	-	-	-	-	-	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
実績	-	-	-	-	-	-	43.5%	38.0%	40.4%		
達成度	-	-	-	-	-	-	62.1%	54.3%	57.7%		
評価	-	-	-	-	-	-	×	×	×		

指標②： 自転車駐車場従業員の接遇に対する満足度【阪神尼崎駅西及び北】（単位：％）

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
目標	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実績	-	-	-	-	-	-	55.1%	45.3%	64.6%		
達成度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

有効性

◎目標を大きく上回った/上取値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）

効率性	①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか										
	今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）										
	効率的な施設の維持管理運営により、市民サービスが維持・向上されているか										
	実施結果及び評価										
	令和5年10月1日より阪神尼崎駅北自転車駐車場において、一時利用にかかる部分の機械化を実施し施設の利便性の向上を図った。一方で施設利用者の満足度は低く、目標が達成されていないことから、アンケート結果を分析するなど利便性向上（満足度向上）に努めてほしい。										
	市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）										
	②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか										
	今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）										
	経費削減を図るとともに、環境に配慮した取り組みを行う。										
	実施結果及び評価										

◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している

(参考) 経費の状況（単位：円）											
収入				支出							
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引				

指定管理料	42,130,000	45,122,825	2,992,825	人件費	5,032,000	8,250,000	-3,218,000				
				0 事業費		0	0				
				0 施設維持管理運営費	23,251,000	19,740,969	3,510,031				
				0 その他	22,000	0	22,000				
収入計	42,130,000	45,122,825	2,992,825	支出計	28,305,000	27,990,969	314,031				

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	①対象施設周辺エリアの賑わい創出、魅力向上が図られるものであるか ②市民の平等な利用が確保されるものであるか ③施設の利用を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費の削減が図られるものであるか ④施設の管理を安定して行う能力を有しているものであるか ⑤賑わいづくりや魅力向上に向けて相乗効果を発揮するような新たな提案(加算)
指定管理者自身が設定した目標	①、⑤シェアサイクルをさらに充実し市内周遊性を向上させる。 ②利用者ニーズの把握、平等な施設利用、不正利用の排除の方針に基づき、平等な利用を確保する。 ③、④定期をエリア化、一時利用を機械化、省人化の実現を図り、管理運営の削減を目指す。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿							
目標	自転車駐車場利用者の満足度(%)の「たいへん満足」及び「やや満足」の割合 70%以上						
指定期間	R5	R6	R7	R8	R9	達成状況の評価	
目標値	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	施設の利便性向上策等を積極的に実施しているが、目標達成には至らなかった。	
実績値	43.50	38.00	40.40				

適正性	法令遵守	
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報の保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	施設の経営状況	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	危機管理・事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか	
パートナーシップ	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正
	履行状況－提案時及び年度当初の計画等のとおりに業務を行ったか	
	年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正
	選定時の提案内容が実施されているか	適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正
	関係性の構築	
	月例合同会議(市及び各地域指定管理者)を実施することで、双方信頼関係が深まった。	
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）	

指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）	
(成果) 昨年度に実施した車室制からエリア制への変更により北駐輪場の契約者数が2023年の受託以来、最多を更新し続けており、年度実績（平均）については収容台数1,276台に対して1,235台（稼働率96.8%、前年比106%）と高稼働を記録している。 (課題) ・西駐輪場の利用率拡大有効施策の検討 北駐輪場の現契約台数に対するキャパシティオーバー対策として、利用率が低迷している西駐輪場への誘導により、空いた北駐輪場スペースに新たな利用者を取り込むことで駅前駐輪場全体の利用者増を目指す。 ・定期WEBサービス等の新しい取り組みの検討 機械化による申請、更新手続きの簡素化など新しい取り組みを進めることで、利用者満足度の向上を目指す。	
市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）	
指定管理期間3年目となり、一時利用の機械化や、定期利用のエリア制を導入するなど、利用者の利便性向上に努め、運営面での効率化、少人化を行ったことは一定評価できる。 一方で、自転車駐車場利用者の満足度がこれまで未達成に終わっている。防犯カメラの設置や阪神尼崎駅西自転車駐車場の利用率の向上など、利用者の利便性向上となる取組を実施し、自転車駐車場利用者満足度の目標達成に努めてほしい。	
双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）	
初年度から自転車駐車場利用者の満足度が低迷しているが、アンケート結果を分析するなど利便性向上（満足度向上）に努めてほしい。利用料金制の施設として、満足度向上が利用料金収入増につながるなど、指定管理者にとっても有益と考えことから、引き続き利用者の利便性向上に努めてほしい。また、利用者が安全かつ安心して施設を利用できるように、従業員の接遇改善にも努めてほしい。	